

京丹波町社協だより

本誌は共同募金の配分金によって作られています。



ほほえみ

平成25年
9月号
No.25

もくじ

- 就任のご挨拶..... 2
- 新役員・新評議員紹介..... 3
- 社協事業の紹介..... 3
- 平成24年度事業報告・決算... 4
- 赤い羽根共同募金のお願い... 6
- 社会福祉体験学習..... 8
- ファミリー・サポート・センターより... 10
- 作業所NEWS..... 11
- 寄付お礼..... 12

福祉のこころを
育むために

社会福祉体験学習
(8ページ参照)



福祉ニーズを適確にとらまえ 迅速に対処することに努めます

この度、京丹波町社会福祉協議会の理事会において、会長に再任され就任することになりました。厳しい社会情勢の中、社会福祉協議会が直面する状況を考える時、その責任の重大さを痛感する思いでございます。地域福祉、在宅福祉等々住民の皆さまの安心安全と福祉の充実に、なお一層努めるべく努力して参りますのでご支援、ご協力をお願いいたします。

常日頃、本会对して住民の皆さま、町当局並びに関係各位には、格別のご理解、ご協力を賜わり感謝とお礼を申し上げます。ご承知のとおり、社会経済情勢の激変、少子高齢化や過疎化の進行により住民のニーズは多様化し益々の福祉サービスの充実が求められています。少子・高齢社会の急速な進展、また家族構造の変容、独居高齢者世帯の

増加等が起因すると思われる地域における連帯感、絆の希薄化、「無縁社会」とも言われる孤立した生活を送る人々、高齢者の孤独死が社会的課題となつていきます。本会は、現状を的確に見据え、社会情勢や地域課題を踏まえた活動を展開することが、今、まさに求められています。そのためには、日々役員一同がただ漫然と過ごすことなく、地域の皆

さまの福祉ニーズを的確にとらまえ、そのとき折りを迅速に対処することに努めて参ります。住民の皆さま、行政・関係各位の格段のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。皆さまの益々のご健康をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

京丹波町社会福祉協議会
会長 波瀬 孝澄



京丹波町社協新体制

◇ 理 事

(敬称略・順不同)

氏 名	選 出 区 分
◎波瀬 孝澄	学識経験者
○谷垣 勇	学識経験者
○正田 恭丈	学識経験者
石田 美恵	民生児童委員協議会
田中 強	民生児童委員協議会
片山 勝紀	民生児童委員協議会
吉川 文則	区長会
西村 正男	区長会
四方 敏一	区長会
野口 利和	老人クラブ連合会
山下 典子	女性の会
一谷 静夫	福祉団体・機関
江本 正昭	福祉事業団体
田畑美さ子	ボランティア代表
篠塚信太郎	町議会
岡本佐登美	町行政

◎会長 ○副会長

◇ 監 事

氏 名	選 出 区 分
小畑 圭一	学識経験者
榎本 藤雄	学識経験者

◇ 評 議 員

(敬称略・順不同)

氏 名	選 出 区 分	氏 名	選 出 区 分
小林 信夫	中畑区	上田 明成	妙楽寺区
山本 浩生	中村区	三好 正徳	質美中村区
徳島 達也	新水戸区	大西 弘二	質美下村区
湊 敏	須知区	三嶋 郁夫	上粟野区
須知 要	上野区	山口 靖	大迫区
岡本 益美	蒲生区	隅山 孝	中山区
森 一哲	森区	片山 光次	小畑区
谷山 市衛	安井区	森 勉	安栖里区
岩内 敏男	富田区	稲澤 雄一	才原区
田中 利昭	豊田区	横川 壽	民児協
野口 密次	上豊田区	阪内 敏明	民児協
小森 義一	実勢区	乾 きよの	民児協
田淵 敬治	下山区	岡本 政一	町老連
大竹浩太郎	グリーンハイツ	森 ひろみ	女性の会
山内 善郎	橋爪区	坂本 博	身障福祉会
高畑 利彦	八田区	白樫 壽子	ボランティア代表
上田 進	坂井区	船山 永二	福祉事業団体
井田 康治	鎌谷下区		

住みなれた地域で安心して暮らすお手伝いをします

◆ 社協サービスの紹介 ◆

社協では、介護保険サービスの他にも、住みなれた地域での生活が継続できるように様々な事業を実施しております。

ふれあい・いきいきサロンの展開 (地域自立生活支援事業)

地域との「つながり」や「見守り活動」の充実を目的に、集落などで地域住民が主体となって、生きがいづくりや仲間づくりの活動が展開されています。社協はその活動の立ち上げ支援や、活動継続の応援を行っております。

【サロン活動についてのお問い合わせ】

京丹波町社協本所・瑞穂支所 86-1440
 丹波支所 82-0126
 和知支所 84-1833



上野区サロンの様子

協議会 事業報告

◇住民参加の地域福祉推進事業

- 社会福祉体験学習事業 中学生9名、高校生10名
- 福祉映画上映会 95名参加



ボランティア振興事業

◇ボランティアバンク登録状況 登録者数705名/登録グループ数59グループ

◇ボランティア活動状況

- ボランティアグループ 年間活動回数2,036回/活動者数6,506名
- 個人ボランティア 活動回数46回/活動者数61名

◇ボランティアバンク運営委員会活動 運営委員会6回/研修、養成講座、交流会

◇ボランティア広報・啓発 ボランティアだより(支所ごと)6回 計5,950部発行

◇ボランティア相談件数 年間相談件数2,424件

厚生福祉事業

◇心配ごと相談事業

- 心配ごと相談所 年間12回開設/相談件数10件
- 無料法律相談所 弁護士による法律相談を年間6回開設/相談件数18件

◇福祉資金貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業 0件
- くらしの資金貸付事業 2件

◇日赤社員増強運動

社資協力募金額1,994,260円

◇共同募金配分事業

- 赤い羽根共同募金運動 募金額3,252,345円/配分総額2,512,192円
- 歳末たすけあい募金 募金額2,151,463円/配分総額1,991,900円

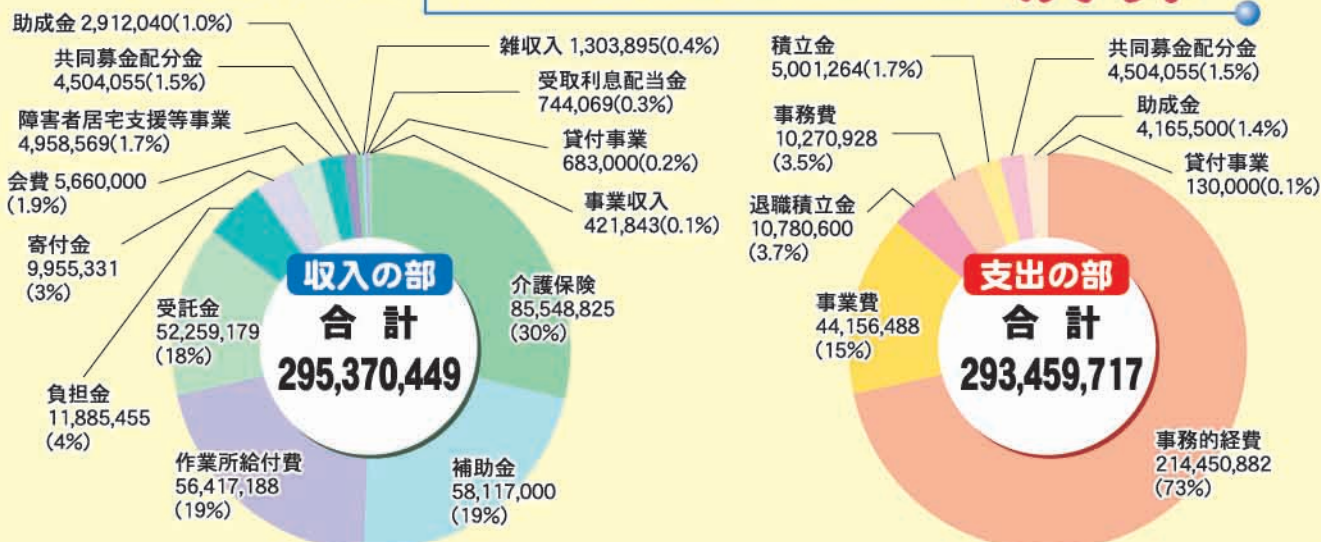
その他の事業

◇京都府南部豪雨災害支援活動

宇治市災害ボランティアセンターに京丹波町社協から延べ6名の職員を派遣



平成24年度 京丹波町社会福祉協議会 決算



平成24年度 京丹波町社会福祉

運営基盤の強化

- ◇**会員増強運動** 一般会員5,397名／特別会員270／賛助会員70
- ◇**法人運営** 理事会5回／監査会2回／評議員会2回／
三役・支所長会14回／各種運営委員会20回



評議員会の開催

在宅福祉推進事業

◇包括支援事業

- 総合的福祉相談の推進 役職員による日常的な相談活動を展開
- 福祉サービス利用援助事業 契約件数12件／登録生活支援員17名



訪問入浴

◇介護保険事業

- 居宅介護支援事業（ケアマネジャーによる介護サービス利用支援） 利用者数 1,982名
- 訪問介護事業（ホームヘルパーによる在宅支援活動） 利用者数 779名
- 訪問入浴介護事業（入浴車で訪問し、入浴支援活動） 利用者数 48名
- 通所介護事業（デイサービスセンターで入浴余暇活動等を提供） 利用者数 705名

◇高齢者生活支援事業＜京丹波町委託事業＞

- 軽度生活支援事業（掃除・洗濯・調理他、軽易な日常生活援助） 利用者数 70名
- 外出支援事業（必要と認められた方への通院、買い物送迎） 利用者数 1,480名
- 毎日型給食（栄養バランスのとれた夕食弁当の宅配） 利用者数 663名
- ふれあい型給食（ボランティアによる月2回実施弁当） 配食数 990食
- 高齢者ふれあい調理実習（くるみの会の協力を得て調理方法を学ぶ） 参加者数 610名
- 訪問理美容事業（登録された理美容師が訪問し理美容を行う） 利用者数 40名
- ミニデイサービス事業（介護予防を主眼とし健康観察とレクリエーションを行う） 利用者数 1,066名

◇障害者自立支援事業

- 居宅介護・重度訪問介護事業（ヘルパーによる在宅支援活動） 利用者数 149名
- 外出支援事業（必要と認められた方への通院、買い物送迎） 利用者数 30名
- 人工透析通院送迎事業（人工透析のための通院送迎） 利用者数 185名
- 花ノ木医療福祉センター通所送迎（療育指導のための通所送迎） 利用者数 24名
- 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業（ガイドヘルパーの派遣） 利用者数 57名
- 障害者共同作業所運営事業（作業所で機能向上援助や就労訓練支援） 利用者数 8,796名

児童福祉事業

◇ファミリー・サポート・センター事業

- （子どもを預ける側、預かる側がそれぞれ会員登録し、地域の中で子育てを支援する）
- 利用者数 14名



福祉まつり

地域福祉事業

◇啓発活動の展開

- 広報啓発活動 社協広報紙「ほほえみ」の発行 3回／福祉まつりの開催

◇地域自立生活支援事業

- 地域介護力アップ事業 地域訪問支援員の友愛訪問 延べ55件／2級ヘルパー等資格取得講習料の助成 10名
- ふれあい・いきいきサロン事業 サロン設置地区 65地区／延べ活動回数 547回
- 小地域ボランティア高齢者支援事業 ボランティアによる定期的な訪問活動 訪問対象件数60件／延べ活動者411名 ボランティアによる食事会や配食活動の展開 4回（丹波2回、瑞穂1回、和知1回） 延べ275名参加

◇家族介護者交流事業

- 介護者リフレッシュ事業 2回 51名参加

あなたの募金は、あなたの町へ

今年もはじまります

赤い羽根 共同募金

平成24年 京丹波町の募金額

赤い羽根共同募金

3,252,345円

戸別募金	3,107,636円	イベント募金	52,615円
街頭募金	15,889円	窓口・職域	76,205円

歳末たすけあい募金

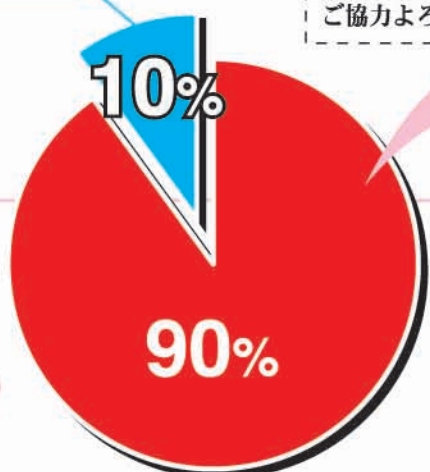
2,151,463円

合計 5,403,808円

10月1日～12月31日
ご協力よろしくお願ひします

京都府全体の
福祉事業のために

(府下の施設・団体等に配分)



福祉まつり開催

今年度は約90%が京丹波町に配分され
さまざまな福祉事業に活用されます。



一人暮らし高齢者交流事業



広報ほほえみ発行



福祉映画会



老人クラブ事業支援

赤い羽根共同募金

10月1日(火)～12月31日(火) www.akaihane.or.jp



みなさまからご協力いただく募金活動について

社協が行うお金を集める活動は「日赤社資」「社協会費」「共同募金（赤い羽根）・（歳末たすけあい募金）」と様々で皆さまに、たび重なりご協力をいただいております。似たような名前前で間違えそうになりますが、それぞれ違う目的で違う使いみちがありますので、ここで紹介させていただきます。

日本赤十字社

- ◆実施主体 日本赤十字社
- ◆時期 5月
- ◆集金方法 各区長（自治会）さまを通じて
- ◆目的 本町で集められた募金の90%が、国内や海外における災害救援活動をはじめ、救急法・健康生活支援講習、医療・血液事業の推進、ボランティア育成強化、看護師養成事業などに使われます。また、10%は地元で配分され、災害・防災のほか、健康安全事業に使われます。
- ◆使いみち 災害時用非常食、災害時用作業服、軍手、町内住宅地図、救急箱等の購入

社協会費

- ◆実施主体 京丹波町社会福祉協議会
- ◆時期 7月～8月
- ◆集金方法 各区長（自治会）さまを通じて
- ◆目的 社協は、地域で暮らす住民のみなさんが主体となって運営される民間の団体です。そのため、住民のみなさんお一人おひとりに会員になっていただき、住民主体の福祉活動を進めています。
- ◆使いみち 社協の地域福祉活動全般。（100%京丹波町のために）



共同募金



10月1日▶12月31日

共同募金には【赤い羽根共同募金】と【歳末たすけあい募金】の二つの活動があります。

- ◆実施主体 京都府共同募金会京丹波町分区分
- ◆時期 【赤い羽根】10月～12月
【歳末たすけあい】12月
- ◆集金方法 各区長（自治会）さまを通じて
- ◆目的 【赤い羽根】福祉課題が多様化し、公的な制度だけではまかないきれない個々のニーズに対して、きめ細やかな地域福祉活動の推進に使われます。京丹波町で集められた募金は、翌年約80%が地元で配分されます。そのため目標額を設定し、事前に支援の必要な内容について申請を受け、その内容を検討し配分を実施します。
- ◆使いみち 【歳末たすけあい】支援を必要とする人たちが、地域で安心して新年を迎えられるように、共同募金運動の一環として援助活動を進めるものです。（100%京丹波町のために使われます。）
【赤い羽根】激励金や災害・防災用品の備蓄、福祉まつり・福祉教育推進活動など
【歳末たすけあい】寝たきりや一人暮らし高齢者、障がい者、長期入院、療養、認知症、母子父子世帯、共同作業所への激励金として

社会福祉 体験学習

地域のなかで、高齢者や障がいのある方、また、小さな子どもたちと共に暮らすうえで「相手の立場になって物事を考え、行動できる人」の育成を目指し、夏休みの期間中、中学生・高校生を対象に開催しました。

合併前より、和知地域を中心に取り組んで来た「社会福祉体験学習」を、本年度より京丹波町全域に拡大して取組みました。

町内に在住、通学する中・高校生を対象に、生徒自身の自主的な参加のもと、高校生7名、中学生13名が、高齢者や小さな子どもたちとふれあうことで、命の尊さや思いやり、や

さしさとといった、人としての本当の強さを培う学習を体験しました。

また、この事業をとおして、学校と福祉施設、社会福祉協議会との連携が深まったことで、教育と福祉との接点が強まり、今後さらなる福祉のまちづくりに向け大きな前進にもつながりました。



取材カメラより





福祉教育から 福祉共育へ



特別養護老人ホーム
長老苑 生活相談員

よしのぶ
山口 好信 さん

相手の気持ちを考え、思いやりをもった 言動が介護では大切

ご利用者との会話や体の不自由な方のお手伝いは思った以上に大変だったか
と思います。しかし、一生懸命話をしたり介助の手伝いをされている姿には、
職員も改めて人との係わりの大切さを再確認できました。相手との距離を縮め
るためには、自分から心を開き相手の気持ちを考えることが大切です。しっか
り話を聞き、はっきりと言葉で伝え、相手を思いやる気持ちは、これからの
人生にも必要な力となるでしょう。

幅広い事業になることを期待

今年度、瑞穂中学校からは4名の生徒全員がみずほ保育所の体験に入りました。
体験した生徒は、それぞれ将来の職業を見据え積極的に取り組んでいる姿が見られ、
良い事業だと感じております。今後は、さらに保育以外の分野にも体験を希望
する生徒が増え、幅広い事業になることを期待します。



瑞穂中学校教頭

けんじ
山本 健二 先生

京丹波町ファミリー・サポート・センターから

「預かり保育ルーム」を開設します

ファミリー・サポート・センターの従来の事業とは別に、子育てを応援する活動として、平日の昼間、数時間、子ども預かりを行う集団の保育ルームを実施します。預ける理由は特に問いません。



ファミリー・サポート・センター

- ・預かり保育ルームを運営する。
- ・日時・場所の設定
- ・案内配布
- ・調整

問い合わせ先

社協 86-1440

申し込み
利用と支払い

要請
費用弁償

活動

利用希望者

【対象】

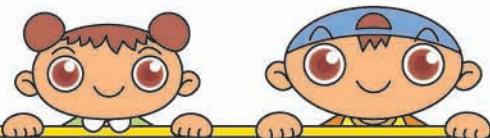
町内在住で生後6か月～未入所児 未入園児
未就学児を持つ保護者
※病児病後児は預かれません

【申込み】

案内チラシを見て申し込む。
(1回の利用料は500円)
※申込先着順

預かりスタッフ

- ・ファミサポセンターに登録している提供会員
(預かり講習を受講された方)
- ・要請に応じて活動する。
(時間700円)



平成25年度第2回提供会員養成講習を開催します

日時：11月27日(水) 12月4日(水) 午前9時～午後4時
場所：瑞穂保健福祉センター 2階
申込先：0771-86-1440 社会福祉協議会本所
〆 切：11月11日(月)



共同作業所 NEWS



京丹波町共同作業所では…
障がいを持つ方々が地域の一員として
自分らしい生活がおくれるよう、就労
訓練や生活能力向上のための援助を行
っています。

◆問い合わせ先◆

丹波本所 ☎82-2015
瑞穂支所 ☎88-5200
和知支所 ☎84-5005

作業所に通所さ
れる利用者の
交流を目的に、今年
も合同運動会を開催
しました。

当日は、普段各支
所に分かれて活動し
ている利用者が一同
に会し、パン食い競
争やざる引き、障害
走などをとおして、
順位よりもゴールま
で楽しく走り切るこ
とを目標に頑張りま
した。

日頃の仕事から離
れてリフレッシュで
きたことで、今後の
仕事への意欲を向上
してもらうことも、
みんなで協力し合っ
てやり遂げることの
大切さを経験してい
ただきました。

みんなで力をあわせて、最後までがんばる

作業所運動会



運営委員と
して、あいさ
つを間違えな
いように練習
してきました
が、当日急に
司会をすること
になり、す
ごく緊張しま
した。でも、
スタッフの方の
助けもあって
無事にできま
した。
たくさんの参
加があり、み
んな楽しんで
くれているこ
とがうれし
いです。



共同作業所利用者
的場 志寿子さん

プログラム

日時 平成 25 年 9 月 6 日(金)
10:30 ~ 15:30

場所 山村開発センターみずほ

競技内容

- 障害走・ざる引き (リレー)
- 玉入れ (保護者も参加)
- パン食い (保護者も参加)
- 毛布リレー ほが

善意のぞく寄付

ありがとうございます。ございました。

みなさまから寄せられた善意は、社会福祉事業に大切に使用させていただきます。

(平成二十五年六月一日〜八月三十一日まで)

◆本所・瑞穂支所扱い

【一般寄付】

猪鼻 坂本 誠 様 亡父の供養として
 妙楽寺 坂本 武夫 様 亡母の供養として
 橋爪 中 秀己 様 亡母の供養として
 下山(蕨) 山根 初美 様 福祉に
 上大久保 谷垣 昌也 様 亡父の供養として
 京丹波町商工会女性部様チャリティー募金を福祉に
 質志 堂本 明男 様 亡祖父の供養として
 南丹市 全京都建築労働組合船井支部様福祉に
 上大久保 稲元源太郎 様 亡母の供養として
 高岡 高山 納 様 福祉に
 大朴 大朴寿会 様 一円募金を福祉に
 大阪府 谷垣 博文 様 亡母の供養として
 質志 中野 賤雄 様 福祉に
 妙楽寺 上田 進 様 亡母の供養として
 東又 山田 和美 様 亡母の供養として
 須知 金光教須知教会 様
 バザーの売上を福祉に

【物品寄付】

富田 森田 春美 様 介護用品多数
 質志 中野 賤雄 様 野菜多数
 和田 上田 幸恵 様 野菜多数
 志 水口さなえ 様 野菜多数
 井脇 小林ウノ工 様 野菜多数

◆丹波支所扱い

【一般寄付】

南丹市 南丹地区カラオケ連合会 様
 六回南丹地区カラオケ歌謡フェスティバル収益金
 高岡 松谷まつえ 様 福祉に
 南丹市 (株)親愛 代表安達耕一郎 様 福祉に
 中村 石田 嗣雄 様 亡妻供養として
 市森 山本 裕司 様 亡祖母供養として
 実勢 実勢区夏祭実行委員会 様 福祉に
 【物品寄付】
 グリーンハイツ 奥西 申一 様 電子ピアノ 一台

◆和知支所扱い

【一般寄付】

広野 片山 勝紀 様 亡母の供養として
 旧和知町議会十期会 様 福祉に
 小畑 正田 洋子 様 亡父の供養として
 升谷 山内 徳幸 様 亡父の供養として
 小畑 梅原 一文 様 亡祖母の供養として
 大迫 堀 定 様 見舞い返しを廃して
 篠原 山本 善右 様 亡母の供養として
 本庄 伊藤 君子 様 ペット借用のお礼として
 本庄 堀 貞夫 様 見舞い返しを廃して
 本庄 堀 勝 様 亡妻の供養として
 本庄 光枝 宏子 様 福祉に

◆共同作業所扱い

【物品寄付】

上豊田 野口 和子 様 お菓子多数
 実勢 岩波 茂夫 様 お菓子多数
 蒲生野 田畑美さ子 様 ジュース多数

多額のご寄付を
 いただきました。

高山 納氏(高岡区在住) より百万円のご寄付をいただきました。

ご本人の意志により、一人暮らし高齢者や共同作業所に通所される障がい者の支援のために活用させていただきます。ありがとうございます。



高山氏(左)から寄付金を受けとる波瀬社協会長(右)

数字で見る京丹波の福祉

平成25年9月1日現在 ※()内は前号(H25.6.1)との比較

	丹波	瑞穂	和知	町全体
人口	7,948人 (-16)	4,698人 (+9)	3,389人 (-26)	16,035人 (-33)
65歳以上人口	2,515人 (+17)	1,771人 (+32)	1,471人 (+2)	5,757人 (+51)
高齢化率	31.6% (+0.2)	37.7% (+0.6)	43.4% (+0.4)	35.9% (+0.4)
ボランティア登録者数	0~14歳	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)
	15~64歳	90 (+2)	62 (+5)	73 (+1)
	65歳以上	169 (+2)	78 (+5)	166 (+1)
合計	259 (+4)	140 (+10)	239 (+2)	638 (+16)